

新拠点「大阪大学みらい創発hive」を JR 大阪駅前「グラングリーン大阪」にオープン

～多様な人々の交わりと、最先端の3つの研究プロジェクトが創り出す未来社会～

❖ 概要

2024 年9月6日、JR 大阪駅北の「グラングリーン大阪」の開業(先行まちづくり)に合わせて、中核機能施設「JAM BASE(ジャムベース)」内に大阪大学の新たな拠点「大阪大学みらい創発hive」がオープンします。

ここでは、

1. 誰もが自在に活躍できるアバター共生社会の実現
2. 脳情報を生かした街づくり
3. パーソナルデータ活用が創る未来

の3つの研究プロジェクトが活動し、多様な人々が日々訪れる場所であることを活かして、来街者参加型の実証実験や来街者からのアイデア収集を行う予定です。



❖ 研究プロジェクトの紹介

「大阪大学みらい創発hive」で活動する各研究プロジェクトの代表者、当該拠点での活動内容や研究概要を以下のとおりご紹介します。

1. 誰もが自在に活躍できるアバター共生社会の実現

代表者:石黒 浩(基礎工学研究科 教授、JST ムーンショット型研究開発事業プロジェクトマネージャー)

HP: <https://avatar-ss.org/>

●来てくださった方に体験いただけること

来街者は、サイバネティックアバター(CA:人がAIと連携して操作するロボットアバターやCGアバター)を様々な形で実際に体験できます。

CAの活用が期待される多様な社会活動を模擬した環境で、研究開発中のCAが実際に動いているところを見たり、CAの操作を体験することができます。

学生を対象としたCA開発体験ワークショップや、企業を対象としたCA活用ビジネス検討のためのワークショップなども不定期に開催予定です。





大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

国立大学法人 大阪大学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1

TEL: 06-6877-5111 (代)

www.osaka-u.ac.jp

Press Release

●社会に与えるインパクト

アバター共生社会プロジェクトでは、高齢者や障がい者を含む誰もが、ロボットアバターやCGアバターであるCAを様々な場所から複数台同時に活用することで、時間、空間、身体の制約を超えて、多様な社会活動(仕事、教育、医療、日常など)が可能になる「アバター共生社会」の実現を目指しています。本プロジェクトは、この拠点を活用して、来街者にアバター共生社会の世界観と研究成果を研究開発途中の段階から体験していただき、多くの意見をもらい、アバター共生社会そのものの社会的な受容性を把握し、研究開発にフィードバックしていきます。

●開業にあわせた特別イベント

本プロジェクトでは、アバター共生社会体験型実証実験「アバターランド」を、9月10日(火)から9月29日(日)まで実施します。アバターランドでは、様々な種類のCA(設置型ロボットアバター、移動型ロボットアバター、CGアバター)が、本拠点内、およびJAM BASEの様々な場所に配置され、周辺の施設、店舗などの案内、実験内容やプロジェクトの紹介など実験的なサービスを来街者のみなさまに提供します。CAの遠隔操作体験をしていただくこともできます。

アバターランド開催期間中には、国内外のCA実証実験との連携企画や、中高生向けワークショップ、アバター共生社会企業コンソーシアム国際シンポジウムも開催します。詳細はホームページから随時情報を公開していきます。

HP: <https://avatar-ss-land.iroobo.jp/>



提供: 国際電気通信基礎技術研究所(ATR)

2. 脳情報を生かした街づくり

代表者: 北澤 茂(脳情報通信融合研究センター(CiNet) 研究センター長)

HP: <https://cinet.jp/japanese/>

●来てくださった方に体験いただけること

本拠点は、情報通信研究機構(NICT)と連携して実施している脳情報通信研究の研究成果の展示、脳情報の計測、産官学の研究者の自由な交流、次世代人材育成に資する情報発信、サロンやミニシンポなどの活動拠点として活用します。

●社会に与えるインパクト

本拠点を含めて、異分野融合により、最新の設備で脳の機能についての基礎研究を進めると同時に、情報通信技術、ブレイン・マシン・インターフェース、脳機能計測、ロボット工学などの相互に関連する分野での応用研究も実施しています。

極めて独創的で、分野を超えた連携研究を進め、人間の健康、福祉、生活の向上に役立つ新しい技術スタイルを探求し、産官学の交流により、脳情報通信技術の社会受容性を高め、多様な形で社会へ還元していきます。



3. パーソナルデータ活用が創る未来

代表者: 八木 康史(産業科学研究所 教授、ライフデザイン・イノベーション研究拠点(Society5.0 事業)拠点本部長)

HP: <https://www.ildi.ids.osaka-u.ac.jp/>

●来てくださった方に体験いただけること

ライフデザイン・イノベーション研究拠点(iLDi)で研究開発された最先端デジタル技術の一端を用いた4つのデモ(「マナブダケ」、「ハナスダケ」、「ハイルダケ」、「アルクダケ」)を体験することができます。

具体的には、「マナブダケ」では、学習中の顔画像から AI が集中度を推定し可視化する様子を体験できます。「ハナスダケ」では、安心してコミュニケーションがとれる未来の対話空間を体験できます。「ハイルダケ」では、3次元空間センサと AI 技術を用いた来街者行動の可視化を体験できます。「アルクダケ」では、歩き方の個性や審美感などを映像解析から推定する技術の体験ができます。また、研究開発のための心や身体の状態に関するパーソナルデータの収集実験にも参加できます。



ハイルダケ



アルクダケ

●社会に与えるインパクト

iLDi では、産・学・官・民による「健康×IoT」創造をモットーとし、QOL の維持・向上を目指した「ライフスタイル」、心と身体の状態増進を目指した「ウェルネス」、楽しみと学びを実現する「エデュテインメント」研究を推進し、身体の状態、心の健康、社会的健康(コミュニケーション)を基軸に、「人と人のつながり」から輝く人生(高い QOL)をデザインできる未来社会の基礎となる技術の構築を目指しています。

さらに、その過程で得られるパーソナルデータの有効活用により、更なる技術革新や社会貢献を生み出し、そして、それらが個人へのサービスとして戻るエコシステムの構築にも取り組んでいます。

本拠点でのデモ体験を通じて、社会に受け入れられる技術・サービスの開発に取り組みます。

また、本人同意の上でモニタ体験いただいた皆様の健康に関するパーソナルデータを収集し、活用することで、Society 5.0 未来社会の創造に資する多様な研究技術開発も行います。

●開業にあわせた特別イベント

どなたでも、「マナブダケ」、「ハナスダケ」、「ハイルダケ」、「アルクダケ」を自由にご体験いただけます。



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

国立大学法人 大阪大学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1

TEL: 06-6877-5111 (代)

www.osaka-u.ac.jp

Press Release

❖ 「大阪大学みらい創発hive」へのアクセス

JR「大阪駅」・OsakaMetro 御堂筋線「梅田駅」・阪急又は阪神「大阪梅田駅」で下車後、グランフロント大阪の北館2階のデッキを渡ると、グラングリーン大阪があります。「大阪大学みらい創発hive」は、この建物内を右手に進み、さらにもう一つの渡り廊下を渡った先にあります。

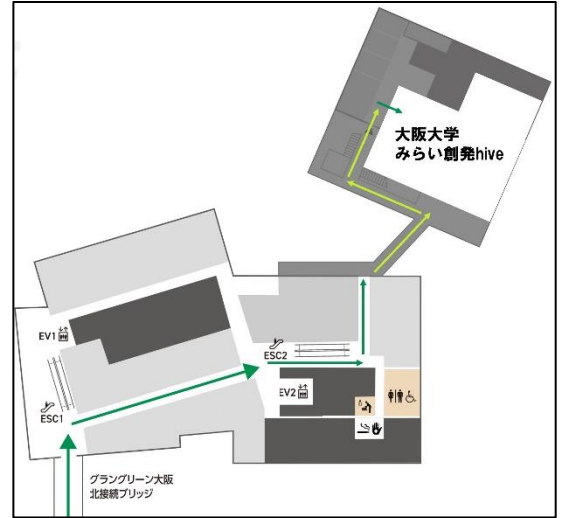
なお、多くのスタッフが滞在している時間帯であれば、実験内容の説明など詳しくお聞きいただけます。そのため、日中のご来場をお勧めします。

※「アバターランド」の実施期間中(9/10～9/29)は、10:00～16:00 に開場を予定しています。ただし、当日の状況によってご利用いただけない場合もございますが、ご了承ください。

(Google マップへのリンク)

[〒530-0011 大阪市北区大深町 6 番 38 号](https://www.google.com/maps/place/530-0011+大阪市北区大深町6番38号)

グラングリーン大阪 北館2階 JAM BASE(J3) 大阪大学みらい創発hive



❖ うめきた 2 期地区開発プロジェクト「グラングリーン大阪」について

JR 大阪駅に直結する緑豊かな都市公園、ビジネスから観光まで幅広いニーズを担う南街区、イノベーションなライフデザインを実現する北街区という、3つのエリアが誕生し、オフィス、ホテル、商業施設、中核機能施設が立ち並びます。

この度、2024年9月6日(金)には、うめきた公園の一部(サウスパークの全面・ノースパークの一部)、北街区のホテル「キャノピーby ヒルトン大阪梅田」、商業施設、中核機能施設 JAM BASE が先行街びらきを行います。※先行街びらき範囲は、右図参照。

2024年9月6日(金)～9月8日(日)の3日間は、先行まちびらき記念のオープニングイベントとして、開業を盛大に祝福するセレモニーや、豪華アーティストによるライブ開催、ウェルネスにまつわる食やワークショップなどの各種イベントが開催されます。

HP:<https://umekita.com/teaser/ggo-opening-event/>

今後は 2025 年春頃に南街区のオフィス・ホテル・中核機能施設・商業施設がオープンすることで賃貸棟全面開業へ。そして、2027 年春頃に公園全体が開園する予定です。

<先行街びらき範囲>



提供: グラングリーン大阪開発事業者

Press Release

❖ 参考—関連ウェブサイト等

(グラングリーン大阪) <https://umekita.com/>

(JAM BASE) <https://umekita.com/jambase/>

(Forbes JAPAN BrandVoice—大阪大学のうめきた 2 期地区進出の紹介記事:2023/9/28)

<https://forbesjapan.com/articles/detail/64911>

(グラングリーン大阪 先行まちびらき記念 オープニングイベント プレスリリース:2024/8/7)

https://umekita.com/teaser/teaser_assets/c_assets/topics_pdf/240807_openingevent.pdf

(国際電気通信基礎技術研究所(ATR)プレスリリース:2024/8/23)

https://www.atr.jp/topics/press_240823.html

(favy プレスリリース:2024/8/23) <https://blog.favy.co.jp/25362/>

❖ 本件に関する問い合わせ先

<「誰もが自在に活躍できるアバター共生社会の実現」プロジェクトに関すること>

大阪大学大学院基礎工学研究科 石黒研究室

TEL: 06-6850-6360

E-mail: info@avatar-ss.org

<「脳情報を生かした街づくり」プロジェクトに関すること>

情報通信研究機構 未来 ICT 研究所脳情報通信融合研究センター(CiNet) 企画室

E-mail: info@cinet.jp

<「パーソナルデータ活用が創る未来」プロジェクトに関すること>

大阪大学 産業科学研究所 八木研究室

TEL:06-6879-8422

E-mail:am-secretaries@am.sanken.osaka-u.ac.jp

<その他、大阪大学みらい創発 hive に関すること>

大阪大学 研究推進部 研究企画課

TEL: 06-6879-4848 FAX: 06-6879-7039

E-mail: research-support@office.osaka-u.ac.jp